

Re-Born

創業の志を、もう一度。 挑戦の心で、価値を磨き続ける。

株式会社PILLARは2024年5月に創業100周年を迎えました。私たちは創業100周年という大きな節目に、PILLARグループの社員全員が大切にしている価値観として、「PILLAR CORE VALUES」を策定しました。「社是」「パーパス」「PILLAR CORE VALUES」「グループ行動指針」をリンクさせることで、持続可能な社会の実現に貢献する価値を創造していきます。創業101年目を迎えた2025年度は、先人たちの努力と献身に支えられた今日の姿をさらに発展させるべく、「Re-Born(生まれ変わり)と進化」を掲げ、さらなる変革と成長を図り、社会にとって必要不可欠な企業であり続けることを目指します。

PILLAR CORE VALUES

INTEGRITY

誠実

プロフェッショナルとして、
高い倫理観を持ち誠実に行動する

INNOVATION

革新

イノベーションにチャレンジし、より良い未来社会へ貢献していく

PROGRESS

改善・改革

改善・改革を積み重ね、本質的な進化を図っていく

HUMAN RESOURCES

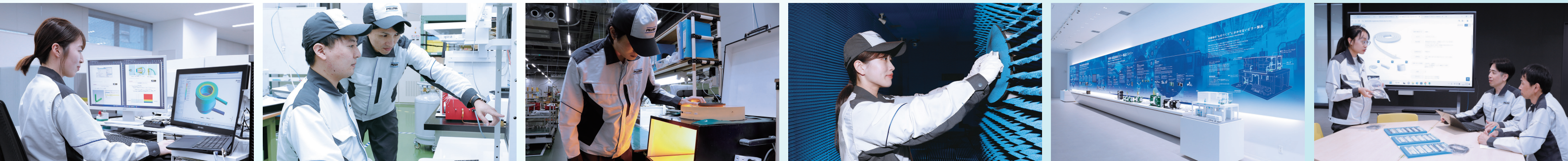
人財

事業活動を通して、高い専門性やリーダーシップだけでなく、
社会性も兼ね備えた人財を育む

TEAM

仲間

多様性のある仲間の知恵や能力により相乗効果が
生み出されるチームを作る



社是

品質第一 和衷協力 一步研究

パーパス

“社会を支える”未来を創る
CLEAN SAFETY FRONTIER

グループ行動指針

「グループ行動指針」は、株式会社PILLARおよびそのグループ会社の役員および従業員が日々の業務活動を行う中で、特に重要な行動指針となるべき内容について定めたものである。
社員はこの指針の実践を自らの重要な役割として、率先垂範する。

グループ行動指針の詳細は当社ウェブサイトをご覧ください
<https://www.pillar.co.jp/ja/about/philosophy/>



CONTENTS

01

イントロダクション

01 社是／パーパス／PILLAR CORE VALUES

03 CONTENTS

04 本レポートでお伝えしたいこと

02

メッセージ



05 社長メッセージ

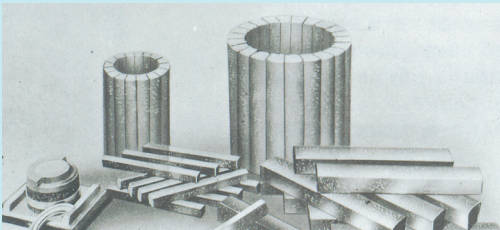
100年企業のその先へ。

創業1年目のベンチャー精神を持ち、

変革と成長に、さらなるドライブを。

03

特集



11 100年磨き続けた素材開発力と

豊富な流体制御ソリューション

04

PILLARグループの価値創造

15 成長ヒストリー

17 価値創造プロセス

19 暮らしと環境に創出する価値

21 ビジネスモデル

23 強みと競争優位性

24 競争優位性の源泉

25 マテリアリティ

29 数字でわかるPILLAR

05

PILLARグループの成長戦略



31 副社長メッセージ

財務戦略・人財戦略

事業戦略

37 中期経営計画の概要と進捗状況

39 セグメント概要 電子機器関連事業

41 セグメント概要 産業機器関連事業

43 研究開発

45 DX戦略／品質保証／知財戦略

47 グローバル戦略

サステナビリティ戦略

49 サステナビリティ戦略

50 ステークホルダー・エンゲージメント

51 社会

59 環境

06

リスクテイクを支えるガバナンス

65 社外取締役メッセージ

67 コーポレート・ガバナンス

73 リスクマネジメント

74 コンプライアンス／腐敗防止／IR・SR活動

07

データセクション

75 財務・非財務サマリ

79 グループネットワーク

81 会社情報／外部評価

82 株式の状況

本レポートでお伝えしたいこと

本レポートでは、当社グループが創業以来100年にわたり培ったビジネスモデルや競争優位性の紹介や、経営戦略、ESG経営の取り組み、ガバナンス強化など、次の100年に向けたさらなる挑戦の源泉となる「PILLARの稼ぐ力」をテーマに編集しました。

POINT 01
トップの指揮の下
「創業100年+1年目のベンチャー精神」で
変革を追求する

▶ 関連ページ 社長メッセージ  成長ヒストリー 

POINT 02
100年磨き続けた技術の革新に挑むことで
競争優位性をさらに高める

▶ 関連ページ 特集「100年磨き続けた素材開発力と豊富な流体制御ソリューション」  強みと競争優位性 

POINT 03
経営戦略と人財戦略を連動させ
稼ぐ力の源泉に資本を集中的に投下する

▶ 関連ページ 競争優位性の源泉  副社長メッセージ(財務戦略・人財戦略) 

編集方針

当社の「統合報告書2025」は2024年度(2024年4月～2025年3月)を対象期間としていますが、2025年4月以降の情報の一部を加えています。中長期的な経営戦略や財務情報のほか、当社グループの環境や社会への配慮、ガバナンスなどの非財務情報をご紹介します。本報告書は、ステークホルダーの皆様との円滑なコミュニケーションと、取り組み内容のさらなる向上を目的としています。編集にあたっては、価値報告財団(VRF)が発表した「国際統合報告フレームワーク」並びに、2017年5月に経済産業省が策定した「価値協創ガイダンス」を参考にしました。

[対象期間] 2024年4月1日～2025年3月31日
※一部対象期間外の情報も掲載しています。
[対象範囲] 株式会社PILLARおよびグループ会社

Environment
Social
Governance
価値協創
ガイダンス

